

秩父市職員 追加募集 (平成29年4月1日採用)

採用予定職種		人数
専門職	保健師	2人程度

※受験資格等は、実施要項(市HPにも掲載)でご確認ください。

【試験】

とき 1月29日(日)

ところ 歴史文化伝承館(予定)

実施要項・申込書の配布

人事課(土・日・祝日は、市役所1階の休日窓口)で配布
および市HPからダウンロード

申込受付 1月5日(木)~16日(月)

※詳しくは、お問い合わせください。

問 人事課 ☎22-2207

がんばる商店街!

【予告】秩父お店塾を 開催します

2月1日(水)から店主等が講師となつて、プロならではの専門知識やコツを原則無料で教えてくれる少人数制の講座を開催します。詳細は新聞折込チラシをご覧ください。

秩父ふるさと館 新春福引セール

秩父ふるさと館内各店をご利用いただいた方に、福引券をお配りします。ぜひご来館ください。

1月7日(土)~2月19日(日)

大滝氷まつり

大滝地区の冬の名勝「三十槌の氷柱」と「中津川の氷壁」の見ごころに合わせ、今年も開催します。
※天候により期間の変更あり。

ところ 大滝三十槌区・中津川区
問 (一社) 秩父観光協会大滝支部

☎55-0707



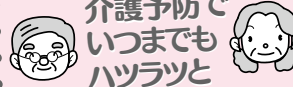
「三十槌の氷柱」



「中津川の氷壁」

地域包括 支援センター だより

介護予防で
いつまでも
ハツラツと



問 秩父地域包括支援センター
☎22-2582

身体の変化を理解し 交通事故を防止しましょう!

交通安全意識の浸透や自動車の安全性能の向上などにより、交通事故による死者数は減少傾向にあります。一方、65歳以上の高齢者が交通事故死者数の全体に占める割合は高くなっており、平成26年には過去最悪の約53%となりました。高齢者の交通事故死者数のうち、ほぼ半数が歩行中の事故死であり、高齢者が被害に遭う交通事故が身近な問題であることがわかります。交通事故の被害に遭うことを防止するため、高齢者自身が歩行中に気をつけるポイントを確認していきましょう。

● ゆとりを持って行動しましょう

年齢を重ねると運動機能の低下に加え、走行車両の速度や距離を見誤りやすくなるので、「大丈夫」と思っただけを横断しても、事故に遭ってしまう場合があります。身体の変化を自覚し、無理をせず安全な行動を心掛けましょう。

● 十分な安全確認を行いましょう

高齢者が被害に遭う交通事故のうち、約半数は自宅から半径500メートル以内の身近な場所で発生しています。歩き慣れた道だからこそ、道路の横断時や交差点の通行時には、しっかりと左右の安全確認を行いましょう。また、車が走り去った直後や停車中の車の後ろから道路を横断する場合、車が死角となり、左方向から走行してくる車から歩行者が確認しにくくなっています。必ず一度止まって安全確認を行いましょう。

● 反射材を活用しましょう

高齢者の歩行中の死亡事故のうち、約3割が午後4時から6時の夕暮れ時に発生しています。この時間帯は車の交通量が多い上、高齢者も暗い色の車を認識しづらくなっていることに原因があります。暗くなってきたから外出する際には、ドライバードライバーの存在をいち早く知らせるため、反射材を身に着けましょう。反射材の着用により、最大で約4倍離れた場所からドライバードライバーが歩行者を認識することができるといわれています。

● ドライバードライバーの皆さんへ

高齢社会が進展していく中、高齢者の交通事故対策には、ドライバードライバーの皆さんの理解も不可欠です。高齢者の特徴を理解し、高齢者の動きに対応できるように優しい運転を心掛けましょう。

たばこのポイ捨て・歩きたばこは止めましょう!

たばこは喫煙所で! 携帯灰皿といっしょにマナーと良心を携帯しましょう